

(第一紙) T13p093a04

- 1 大方等大集經虚空藏菩薩品第六 卷十三¹ 巖堂上如来威神大功徳莊嚴衆相具足因
- 2 如是我聞²時婆伽婆遊如来行処妙宝莊
- 3 於本行仏地得報菩薩宮宅称³无量讚如来
- 4 神力之所建立入⁴礙智行処生勝喜悦思
- 5 念進⁵分別⁶巧説衆徳具足来世所歎世尊
- 6 正覺善転法輪善能調順⁷无量衆生於諸法
- 7 中皆得自在知諸衆生心所趣向善能分別
- 8 一切諸根彼岸善断結習永盡⁸余所施仏
- 9 事自然成辯⁹与大比丘衆六百万人俱其心
- 10 調柔結習已断皆是如来法王之子行甚深
- 11 法善能解子¹⁰无⁹所有法殊妙端正威儀具足
- 12 是大¹¹「住如来所教法中復与大菩薩
- 13 僧俱度一切諸行不捨菩薩所行得¹²我忍
- 14 於諸衆生不捨大悲過諸世間而順世法勤
- 15 化衆生亦能善入如来行地又復不離菩薩
- 16 行地其名曰普明菩薩摩訶薩¹³礙明菩薩
- 17 於一切法自在王菩薩¹⁴礙行処菩薩分別
- 18 辨¹⁵覺菩薩淨¹⁶量網明燈王菩薩不染行処
- 19 菩薩壞魔界放光明菩薩如是等不可計阿
- 20 僧祇不可思不可称不可量¹⁷齊限不可説
- 21 菩薩摩訶薩俱

(第二紙) T13p093a28

- 1 虚空藏菩薩品第六 卷十三 卷第十四 / 北涼天竺三藏曇無讖訳 / 虚空藏品第八之一 所問品第二 【大】
- 2 如是我聞 一 爾 【大】
- 3 无 无 【大】 大正蔵に校注なし。
- 4 无 无 【大】 大正蔵に校注なし。
- 5 无 无 【大】 大正蔵に校注なし。
- 6 无 无 【大】 大正蔵に校注なし。
- 7 辯 辨 【大】 大正蔵に校注なし。「辯」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「辨」(朱書)あり。
- 8 子 了 【大】 大正蔵に校注なし。
- 9 无 无 【大】 大正蔵に校注なし。
- 10 无 无 【大】 大正蔵に校注なし。
- 11 无 无 【大】 大正蔵に校注なし。
- 12 无 无 【大】 大正蔵に校注なし。
- 13 辨 辨 【大】 大正蔵に校注なし。
- 14 无 无 【大】 大正蔵に校注なし。
- 15 无 无 【大】 大正蔵に校注なし。

- 1 爾時世尊。說諸菩薩出要之行。名¹⁶無礙法門
- 2 莊嚴菩薩道。成就佛法諸力¹⁷無畏。得知諸法
- 3 自在入陀羅尼印門入分別諸辯¹⁸門入大神
- 4 通門入說不退轉輪諸乘平等門入一切¹⁹法
- 5 界²⁰無礙分別門入說隨衆生根所解差別門入
- 6 聖法分別壞諸魔鬼²¹善順思惟門入斷諸結
- 7 及見²²無礙智慧門入²³無礙等願方便智門入諸
- 8 仏等智門入諸法²⁴無礙滯礙如実分別門入²⁵無礙
- 9 變異平等法門入甚深十二因緣門入功德
- 10 智慧莊嚴仏身口意堅固思進念專²⁶無礙盡門
- 11 入四聖諦門為調伏声聞故入遠離身心行
- 12 門為調伏辟支仏故入授一切智記門為調
- 13 伏菩薩故入諸法自在門為顯仏功德故所
- 14 謂開示解說顯現令解教誥施設次序開張
- 15 分別令易隨順正說爾時世尊如是善分別
- 16 大法方便時於此三千大千世界一切諸色
- 17 像若鐵圍山大鐵圍山須弥山王及諸黒山
- 18 四天下及閻浮提聚落城邑舍宅大海江河
- 19 泉原²⁷陂池菓草樹木及諸²⁸藜林諸龍夜叉²⁹軻
- 20 闍婆阿脩³⁰羅迦樓羅緊那羅摩睺羅伽等宮
- 21 殿地神宮殿虛空中諸神宮殿四天王天三
- 22 十三天夜摩天兜率陀天化樂天他化自在
- 23 天及梵天宮殿上至阿迦膩吒天宮殿一切
- 24 大地及欲界色身衆生悉皆隱蔽眼所不見

16 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 17 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 18 辯||辨【大】 大正蔵に校注なし。
 19 切||相【大】 大正蔵の校注の内容（「相」一（聖））が正確ではない。
 20 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 21 鬼||界【大】 大正蔵に校注なし。
 22 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 23 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 24 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 25 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 26 原||源【大】 大正蔵に校注なし。
 27 藜||叢【大】 大正蔵に校注なし。
 28 軻||乾【大】 大正蔵に校注なし。
 29 脩||修【大】 大正蔵に校注なし。
 30 脩||修【大】 大正蔵に校注なし。

(第二紙) T13p093b23~

- 1 喻如劫盡火災起後大地焦盡大水未出当
- 2 爾之時乃无³¹一色与眼作对爾時三千大千
- 3 世界亦復如是亦无³²少色是欲色界所撰唯
- 4 除妙宝莊嚴堂中所見色像爾時於妙宝莊
- 5 嚴堂中虛空中无³³所依着自然成无³⁴量百千
- 6 那由他宝台微妙莊嚴世所樂見喻如大海³⁵
- 7 莊嚴世界一宝莊嚴仏土諸³⁶菩薩所住宝台
- 8 此諸宝台亦復如是見諸大衆坐宝台中於
- 9 妙宝莊嚴堂内自然勇³⁷出妙淨³⁸真金師子之
- 10 座高十千由旬此師子座出淨妙³⁹光明普照
- 11 此三千大千世界映諸菩薩光明令不明顯
- 12 爾時大衆歡喜踊躍心悅予歎未曾有合
- 13 掌向仏作如是言今者如来必説大法現此
- 14 瑞応
- 15 爾時舍利弗承仏威神從宝台起更愁⁴⁰衣服
- 16 偏袒右肩右膝着地合掌向仏而白仏言世
- 17 尊是何瑞相有如是等生勝喜悅現大神変
- 18 世尊此諸大衆皆生疑惑願如来説何因何
- 19 縁現此未曾有事爾時仏告舍利弗東方去
- 20 此過八仏世界微塵数等仏土有世界名大
- 21 莊嚴彼国有仏号一宝莊嚴如来応供正遍
- 22 知明行足善逝世間解無上士調御丈夫天
- 23 人師仏世尊今現在説法以何因縁世界名
- 24 大莊嚴若広説彼世界莊嚴事者一切⁴¹不盡

(第四紙) T13p093c17~

- 1 是故彼土名大莊嚴何因縁故彼仏名為一

³¹ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³² 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³³ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³⁴ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³⁵ 海||妙【大】 大正蔵に校注なし。
³⁶ 【諸】一【大】
³⁷ 勇||踊【大】 大正蔵に校注なし。
³⁸ 妙淨||淨妙【大】 大正蔵に校注なし。
³⁹ 淨妙||妙淨【大】 大正蔵に校注なし。
⁴⁰ 愁||整【大】 大正蔵に校注なし。「愁」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「整」(朱書)あり。
⁴¹ 切||劫【大】

- 2 宝莊嚴舍利弗彼如来因一宝說法所謂无¹⁶
- 3 上大乗之宝是故彼仏名一宝莊嚴彼仏与
- 4 諸菩薩衆各昇師子座踊在空中高八十億
- 5 多羅¹⁷樹為諸菩薩説虚空印法門何謂虚空
- 6 印法門如一切法以虚空為門无¹⁸住処故一
- 7 切法无¹⁹住処門无²⁰形相故一切法无²¹形相門
- 8 過諸行処故一切法无²²行処門内外淨故一
- 9 切法淨門性无²³深²⁴故一切法无²⁵染門自性寂
- 10 静故一切法寂靜門心意識本无²⁶故一切法
- 11 本无²⁷門離物非物故一切法无²⁸物門无²⁹教相
- 12 故一切法无³⁰教門无³¹形段故一切法无³²形段
- 13 門離因縁境界故一切法无³³因縁³⁴門寂滅相
- 14 故一切法寂滅門離二相故一切法无³⁵二門
- 15 捨別異故一切法无³⁶別異門入一相故一切
- 16 法一相門自相淨故一切法自相淨門過三
- 17 世故一切法過三世門不離平等故一切法
- 18 不離平等門幻化相非相故一切法幻化相
- 19 門体不實³⁷故一切法无³⁸体門无³⁹作相故一切
- 20 法无⁴⁰作門身心遠離故一切法遠離門離相

- 42 无⁴²無【大】 大正蔵に校注なし。
- 43 羅⁴³摩【大】 大正蔵に校注なし。
- 44 无⁴⁴無【大】 大正蔵に校注なし。
- 45 无⁴⁵無【大】 大正蔵に校注なし。
- 46 无⁴⁶無【大】 大正蔵に校注なし。
- 47 无⁴⁷無【大】 大正蔵に校注なし。
- 48 无⁴⁸無【大】 大正蔵に校注なし。
- 49 无⁴⁹無【大】 大正蔵に校注なし。
- 50 深⁵⁰染【大】 大正蔵に校注なし。「深」の中央に見せ消ち（朱点）あり、右傍に「染」（朱書）あり。
- 51 无⁵¹無【大】 大正蔵に校注なし。
- 52 无⁵²無【大】 大正蔵に校注なし。
- 53 无⁵³無【大】 大正蔵に校注なし。
- 54 无⁵⁴無【大】 大正蔵に校注なし。
- 55 无⁵⁵無【大】 大正蔵に校注なし。
- 56 无⁵⁶無【大】 大正蔵に校注なし。
- 57 无⁵⁷無【大】 大正蔵に校注なし。
- 58 无⁵⁸無【大】 大正蔵に校注なし。
- 59 无⁵⁹無【大】 大正蔵に校注なし。
- 60 〔境界〕+〔大〕 大正蔵に校注なし。
- 61 无⁶¹無【大】 大正蔵に校注なし。
- 62 无⁶²無【大】 大正蔵に校注なし。
- 63 寶⁶³實【大】 大正蔵に校注なし。「寶」の中央に見せ消ち（朱点）あり、右傍に「實」（朱書）あり。
- 64 无⁶⁴無【大】 大正蔵に校注なし。
- 65 无⁶⁵無【大】 大正蔵に校注なし。
- 66 无⁶⁶無【大】 大正蔵に校注なし。

21 无⁶⁷相故一切法无⁶⁸相門相不動故一切法不
 22 動相門无⁶⁹依処故一切法无⁷⁰依処門住无⁷¹際
 23 故一切法无⁷²際門无⁷³巢窟故一切法无⁷⁵巢窟
 24 門无⁷⁷我无⁷⁸我所故一切法无⁷⁹我无⁸⁰我所門无⁸¹

(第五紙) T13p094a12~

1 生⁸²故一切法无⁸³生⁸⁴門性无⁸⁵我故一切法无⁸⁶我
 2 門内清淨故舍利弗彼一宝莊嚴如来為諸
 3 菩薩広説如是虚空印法門彼如来説是法
 4 時无⁸⁷量阿僧祇諸菩薩解知諸法性与虚空
 5 等於諸法中得无⁸⁸生忍舍利弗彼大莊嚴刹
 6 土一宝莊嚴仏所有一菩薩摩訶薩名虚空
 7 蔵以大莊嚴而自莊嚴於諸不思議願最為
 8 殊勝得一切功德中之威徳无⁸⁹礙知見不可
 9 思議菩薩功德以自莊嚴以諸根⁹⁰好莊嚴其
 10 身以善説法随所応度莊嚴其口不退於定
 11 莊嚴其心以諸捨⁹¹持莊嚴其念入諸微細法
 12 莊嚴其意順觀法性莊嚴於進以堅固誓莊
 13 嚴淳至以必成辨⁹²莊嚴所作以従一地至一

67 无⁶⁷無【大】 大正蔵に校注なし。
 68 无⁶⁸無【大】 大正蔵に校注なし。
 69 无⁶⁹無【大】 大正蔵に校注なし。
 70 无⁷⁰無【大】 大正蔵に校注なし。
 71 无⁷¹無【大】 大正蔵に校注なし。
 72 无⁷²無【大】 大正蔵に校注なし。
 73 无⁷³無【大】 大正蔵に校注なし。
 74 巢⁷⁴櫟【大】 大正蔵に校注なし。
 75 无⁷⁵無【大】 大正蔵に校注なし。
 76 巢⁷⁶櫟【大】 大正蔵に校注なし。
 77 无⁷⁷無【大】 大正蔵に校注なし。
 78 无⁷⁸無【大】 大正蔵に校注なし。
 79 无⁷⁹無【大】 大正蔵に校注なし。
 80 无⁸⁰無【大】 大正蔵に校注なし。
 81 无⁸¹無【大】 大正蔵に校注なし。
 82 生⁸²主【大】 「生」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「主」あり。
 83 无⁸³無【大】 大正蔵に校注なし。
 84 生⁸⁴主【大】 「生」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「主」あり。
 85 无⁸⁵無【大】 大正蔵に校注なし。
 86 无⁸⁶無【大】 大正蔵に校注なし。
 87 无⁸⁷無【大】 大正蔵に校注なし。
 88 无⁸⁸無【大】 大正蔵に校注なし。
 89 无⁸⁹無【大】 大正蔵に校注なし。
 90 根⁹⁰相【大】 「根」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「相」(朱書)あり。
 91 捨⁹¹總【大】 大正蔵に校注なし。

- 14 地莊嚴畢竟捨諸所有莊嚴於施以淨心善
- 15 語莊嚴於戒於諸衆生心⁹³有礙莊嚴忍辱
- 16 衆事備足莊嚴精進入定遊戲神通莊嚴於
- 17 禪善知煩惱習莊嚴般若為救護衆生莊嚴
- 18 於慈住不捨衆生莊嚴於悲心⁹⁴猶予莊嚴
- 19 於喜離於憎愛莊嚴於捨⁹⁵遊戲諸定莊嚴
- 20 神通得⁹⁶盡⁹⁶玉手莊嚴功德分別諸衆生心
- 21 行莊嚴於智教衆生善法莊嚴於覺得慧明
- 22 淨莊嚴慧明得義法辭⁹⁷樂⁹⁷莊嚴諸辯壞魔外
- 23 道莊嚴諸無畏得⁹⁸無⁹⁸量功德而自莊嚴常
- 24 以諸毛孔說法莊嚴於法見諸⁹⁹法明莊嚴

(第六紙) T13p094b07~

- 1 自明能照諸¹⁰⁰法國莊嚴光明說不錯謬莊嚴
- 2 所記神通隨所樂說莊嚴教授神通到四神
- 3 足彼岸莊嚴變化神通入¹⁰¹密處莊嚴諸如
- 4 來護持自悟正智莊嚴法自在如說而行¹⁰²
- 5 能壞者莊嚴一切善法堅固彼虛空藏菩薩
- 6 成就如是等¹⁰³無¹⁰³量功德与十二億菩薩摩訶
- 7 薩俱發意欲來詣此娑婆世界見我礼拜供
- 8 養恭敬圍遶亦為此大普集經分別少法門
- 9 分故又為此十方諸來会菩薩生大¹⁰⁴沙¹⁰⁴明故
- 10 又為增益開大乘法故又為受持如来法故
- 11 又為¹⁰⁵無¹⁰⁵量衆生善根出生故又為以善法調
- 12 伏諸魔外道故又為示現菩薩師子遊戲神
- 13 通故彼虛空藏菩薩欲來至此是其瑞¹⁰⁶応
- 14 爾時世尊說此事已即時虛空藏菩薩与十
- 15 二億菩薩摩訶薩恭敬圍遶詣一宝莊嚴¹⁰⁷仏

⁹² 辨⁹²無⁹²辦【大】 大正蔵に校注なし。
⁹³ 無⁹³無⁹³【大】 大正蔵に校注なし。
⁹⁴ 無⁹⁴無⁹⁴【大】 大正蔵に校注なし。
⁹⁵ 〔捨〕一【大】 大正蔵に校注なし。
⁹⁶ 無⁹⁶無⁹⁶【大】 大正蔵に校注なし。
⁹⁷ 樂⁹⁷無⁹⁷【大】 大正蔵に校注なし。
⁹⁸ 無⁹⁸無⁹⁸【大】 大正蔵に校注なし。
⁹⁹ 無⁹⁹無⁹⁹【大】 大正蔵に校注なし。
¹⁰⁰ 無¹⁰⁰無¹⁰⁰【大】 大正蔵に校注なし。
¹⁰¹ 沙¹⁰¹無¹⁰¹【大】 大正蔵に校注なし。「沙」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「法」(朱書)あり。
¹⁰² 無¹⁰²無¹⁰²【大】 大正蔵に校注なし。

- 16 所白仏言世尊我欲詣娑婆世界見釈迦牟
 17 尼仏礼拝供養彼仏報言欲往随意宜知是
 18 時即頂礼一宝莊嚴如来足下已右遶七¹⁰³迺¹⁰³承
 19 仏遊戯¹⁰⁴无¹⁰⁴作神足於彼大宝¹⁰⁵莊嚴¹⁰⁶圍¹⁰⁶土忽
 20 然不現以一念頃与諸菩薩衆俱来至此娑
 21 婆世界宝莊嚴堂妙宝台上爾時虚空蔵菩
 22 薩雨妙華香供養世尊及此大普¹⁰⁷集經所謂
 23 曼陀羅華摩訶曼陀羅華波梨¹⁰⁸質多羅華摩
 24 訶波梨¹⁰⁹質多羅華曼殊沙華摩訶曼殊沙華

(第七紙) T13p094c03~

- 1 盧遮那華摩訶盧遮那華水陸諸華大如車
 2 輪百葉千葉百千万¹¹⁰葉皆出光明香氣普熏¹¹¹
 3 妙香適意開敷鮮淨雜色光曜¹¹²眼所樂見雨
 4 如是等種種¹¹³无¹¹³量妙華滿妙宝堂中高一多
 5 羅樹作諸天樂其音皆出¹¹⁴无¹¹⁴量百千法門之
 6 声与檀作¹¹⁵羅蜜相应声与¹¹⁶尸羅羸提毘梨邪¹¹⁷
 7 禅那般若波羅蜜相应声与四¹¹⁸无¹¹⁸量心¹¹⁹相应
 8 声与四摂法相应声与助道法相应声与三
 9 脱門相应声与四聖諦相应声与十二因縁
 10 相应声爾時虚空蔵菩薩供養世尊頂礼仏
 11 足遶七¹²⁰币¹²⁰已在一面立白仏言世尊彼一宝
 12 莊嚴如来心正遍知致問¹²¹无¹²¹量少病少恼起

- 103 迺¹⁰³无¹⁰³【大】 大正蔵に校注なし。
 104 无¹⁰⁴【大】 大正蔵に校注なし。
 105 〔宝〕一【大】
 106 圍¹⁰⁶【大】 大正蔵に校注なし。「圍」の中央に見せ消ち（朱点）あり、右傍に「國」（朱書）あり。
 107 普¹⁰⁷【大】
 108 梨¹⁰⁸【大】 大正蔵の校注には「利¹⁰⁸梨¹⁰⁸（聖）*」とある。
 109 梨¹⁰⁹【大】
 110 〔万〕一【大】
 111 熏¹¹¹【大】 大正蔵に校注なし。
 112 曜¹¹²【大】 大正蔵に校注なし。
 113 无¹¹³【大】 大正蔵に校注なし。
 114 无¹¹⁴【大】 大正蔵に校注なし。
 115 作¹¹⁵【大】 大正蔵に校注なし。「作」の中央に見せ消ち（朱点）あり、右傍に「波」（朱書）あり。
 116 〔与〕一【大】 大正蔵に校注なし。
 117 邪¹¹⁷【大】 大正蔵に校注なし。
 118 无¹¹⁸【大】 大正蔵に校注なし。
 119 〔心〕一【大】 大正蔵に校注なし。
 120 币¹²⁰【大】 大正蔵に校注なし。
 121 无¹²¹【大】 大正蔵に校注なし。

- 13 居輕利安樂行不彼一宝莊嚴如來又言有
- 14 十二億菩薩与虚空藏菩薩俱往至彼娑婆
- 15 世界願世尊說如是如是法使諸菩薩得自
- 16 然智亦使成就大法光明已還來至此所以
- 17 者何以世尊昔來已曾化此善男子等發菩
- 18 提心爾時虚空藏菩薩当世尊頂上化作大
- 19 宝蓋広十千由旬以青瑠璃¹²³為軒真珊瑚宝
- 20 為子以瑠璃¹²³及閻浮檀金為汁¹²⁴垂雜妙真珠
- 21 縵網¹²⁵瓔珞宝鈴和鳴其蓋光明普照十方与
- 22 諸妙華互相綺錯爾時虚空藏菩薩於如來
- 23 不思議功德深至¹²⁶敬重合掌向仏以偈讚言
- 24 法義智慧最勝尊 本淨¹²⁷无¹²⁸垢¹²⁹无¹³⁰所着

(第八紙) T13p094c28~

- 1 喻如虚空¹²⁹染汚 我礼不動聖足下
- 2 行¹³⁰与等¹³¹崖¹³²底 現莊¹³³嚴身最殊勝
- 3 仏真法身如虚空 普生大悲而濟度
- 4 人中師子能示現 百福莊嚴世尊身
- 5 断諸言語¹³⁴音響 離諸言説¹³⁵戲論
- 6 雖知如是而現説 无¹³⁶性衆生令悦予
- 7 諸¹³⁷心非心得此心 能知非心幻化¹³⁸性
- 8 善知衆生心行性 而能不住彼我心
- 9 示現威儀濟衆¹³⁹故 善逝身¹⁴⁰作不作

122 瑠璃¹²³ 大正蔵の校注には「瑠璃¹²³」とある。
 123 瑠璃¹²³ 大正蔵の校注には「瑠璃¹²³」とある。
 124 汁¹²⁴ 大正蔵に校注なし。
 125 縵網¹²⁵ 大正蔵に校注なし。
 126 至¹²⁶ 大正蔵に校注なし。
 127 无¹²⁷ 大正蔵に校注なし。
 128 无¹²⁸ 大正蔵に校注なし。
 129 无¹²⁹ 大正蔵に校注なし。
 130 无¹³⁰ 大正蔵に校注なし。
 131 无¹³¹ 大正蔵に校注なし。
 132 崖¹³² 大正蔵に校注なし。
 133 莊¹³³ 大正蔵に校注なし。
 134 无¹³⁴ 大正蔵に校注なし。
 135 无¹³⁵ 大正蔵に校注なし。
 136 无¹³⁶ 大正蔵に校注なし。
 137 諸¹³⁷ 大正蔵に校注なし。
 138 性¹³⁸ 大正蔵に校注なし。
 139 故¹³⁹ 大正蔵に校注なし。
 140 无¹⁴⁰ 大正蔵に校注なし。

- 10 仏知衆生随所樂 即能示現如是形
- 11 世尊於法不計我 不生憶想着於法
- 12 能知以何法受教 而随所悟応時説
- 13 大衆渴仰瞻世尊 世所希有最¹⁶¹无¹⁶²比¹⁶³
- 14 世尊¹⁶⁴无¹⁶⁵心於示現 然¹⁶⁶能令諸大衆悦
- 15 此等諸法從縁生 虚¹⁶⁷无¹⁶⁸寂¹⁶⁹漠¹⁷⁰非¹⁷¹真¹⁷²実
- 16 世尊善知如是法 得至清涼泥洹道
- 17 去離二辺不着中 知虚非真¹⁷³无¹⁷⁴自¹⁷⁵性
- 18 此等諸法¹⁷⁶无¹⁷⁷作者 善説業報非断常
- 19 法¹⁷⁸无¹⁷⁹衆生命及人 寂静¹⁸⁰无¹⁸¹名如虚空
- 20 如¹⁸²寶¹⁸³分別¹⁸⁴无¹⁸⁵衆生 而安多衆至甘露
- 21 昔行多劫不思議 求進勢力勝菩提
- 22 所為¹⁸⁶涉¹⁸⁷行今已成 至¹⁸⁸无¹⁸⁹至¹⁹⁰義¹⁹¹覺¹⁹²无¹⁹³余¹⁹⁴
- 23 一切諸法上中下 悉知平等常¹⁹⁵无¹⁹⁶異¹⁹⁷
- 24 智者所知知不着 是故世尊定不乱

(第九紙) T13p095a23~

- 1 陰入諸界如幻化 三界皆如水中月
- 2 衆生虚偽性如夢 以智分別説是法
- 3 世人仮称名得道 実¹⁹⁸无¹⁹⁹有²⁰⁰得²⁰¹无²⁰²得²⁰³相
- 4 如道²⁰⁴无²⁰⁵得²⁰⁶輪²⁰⁷无²⁰⁸転²⁰⁹ 如輪²¹⁰无²¹¹転²¹²无²¹³度²¹⁴者

- 141 无¹⁴¹无¹⁴²【大】 大正蔵に校注なし。
- 142 无¹⁴³无¹⁴⁴【大】 大正蔵に校注なし。
- 143 然¹⁴⁵无¹⁴⁶【大】 大正蔵に校注なし。
- 144 无¹⁴⁷无¹⁴⁸【大】 大正蔵に校注なし。
- 145 漠¹⁴⁹无¹⁵⁰【大】 大正蔵に校注なし。
- 146 无¹⁵¹无¹⁵²【大】 大正蔵に校注なし。
- 147 无¹⁵³无¹⁵⁴【大】 大正蔵に校注なし。
- 148 无¹⁵⁵无¹⁵⁶【大】 大正蔵に校注なし。
- 149 无¹⁵⁷无¹⁵⁸【大】 大正蔵に校注なし。
- 150 寶¹⁵⁹无¹⁶⁰【大】 大正蔵に校注なし。
- 151 无¹⁶¹无¹⁶²【大】 大正蔵に校注なし。
- 152 涉¹⁶³无¹⁶⁴【大】 大正蔵に校注なし。
- 153 无¹⁶⁵无¹⁶⁶【大】 大正蔵に校注なし。
- 154 无¹⁶⁷无¹⁶⁸【大】 大正蔵に校注なし。
- 155 无¹⁶⁹无¹⁷⁰【大】 大正蔵に校注なし。
- 156 无¹⁷¹无¹⁷²【大】 大正蔵に校注なし。
- 157 无¹⁷³无¹⁷⁴【大】 大正蔵に校注なし。
- 158 无¹⁷⁵无¹⁷⁶【大】 大正蔵に校注なし。
- 159 无¹⁷⁷无¹⁷⁸【大】 大正蔵に校注なし。
- 160 无¹⁷⁹无¹⁸⁰【大】 大正蔵に校注なし。
- 161 无¹⁸¹无¹⁸²【大】 大正蔵に校注なし。

「寶」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「實」あり。

- 5 故能度衆於四流 自度彼繫顛倒
- 6 善能安慰苦惱者 自滅滅彼至¹⁶³无¹⁶³為
- 7 衆生¹⁶³无¹⁶³生¹⁶⁴无¹⁶⁴涅槃 衆生本淨不可得
- 8 道及衆生猶如幻 自覺此際覺多衆
- 9 如虛空中不見色 一切群生色亦爾
- 10 諸法離色及色相 能知此色則得離
- 11 作諸妙喻以讚仏 執見而讚是其毀
- 12 仏徳如空¹⁶⁵无¹⁶⁵差別 无¹⁶⁵所限量是讚仏
- 13 故礼淨尊淨他者 无¹⁶⁵縁¹⁶⁶无¹⁶⁶心入微心
- 14 如仏功徳世尊知 如如功徳我今礼
- 15 能知衆生¹⁶⁶无¹⁶⁶我者 知諸法際離欲者
- 16 見法身者則見仏 即為供養十方仏
- 17 虛空蔵菩薩説此偈已即時妙宝莊嚴堂及
- 18 虛空中諸宝台六變震¹⁶⁷動一切大衆心淨悦
- 19 予踊躍歡喜歎未曾有皆言虛空蔵菩薩善
- 20 能説此妙偈若有善男子善女人能行此法
- 21 者乃至夢中不見有法以漸皆當得師子吼
- 22 如虛空蔵菩薩爾時虛空蔵菩薩以如斯妙
- 23 偈讚如来已白仏言世尊欲少所問唯願聽
- 24 許若聽問者爾乃敢問所以者何世尊有¹⁷¹无¹⁷¹

(第十紙) T13p095b18~

- 1 量知見能知衆生諸根有淳熟未淳熟者世
- 2 尊明達去諸闇冥故世尊了義善説分別諸
- 3 句義故世尊知時不過限故世尊所記不謬
- 4 如説不錯故世尊知時隨諸衆生行説法故
- 5 世尊善遊戯通達諸神足故世尊善觀体衆
- 6 生心行故世尊最¹⁷²无¹⁷³深¹⁷⁴於諸法中得自在故

162 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 163 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 164 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 165 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 166 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 167 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 168 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 169 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 170 震||振【大】 大正蔵に校注なし。
 171 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 172 「最?」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「最」(朱書)あり。

- 7 世尊自悟覺了諸法故世尊正御邪趣衆生
- 8 教令入正故世尊是大医王能令¹¹⁵无始世界
- 9 衆病永断故世尊大力成就¹¹⁶无畏故世尊¹¹⁷无勝成就¹¹⁸十八不
- 10 共法故世尊大慈行救一切衆生心¹¹⁹无礙故
- 11 世尊大悲行知見¹²⁰无我拔一切衆生苦故世
- 12 尊大喜行於禪解脱定入定到彼岸故世尊
- 13 大捨行断一切憎愛心如虚空故世尊得平等
- 14 覺了諸佛法¹²¹无礙故世尊¹²²无憎愛心畢竟
- 15 清淨毀誉不動故世尊¹²³无希¹²⁴望智慧満足於
- 16 利養讚歎¹²⁵无欲求故世尊一切智¹²⁶見一切仏
- 17 行処到彼岸故我知見世尊有如是等¹²⁷无量
- 18 无¹²⁸辺功徳成就是故我欲於法門中少有所
- 19 問虚空藏菩薩作是語已爾時世尊告虚空
- 20 藏菩薩言善男子我当聽汝問随汝欲問恣
- 21 汝所問吾当随汝所問悅可爾心爾時功徳
- 22 光明王菩薩問虚空藏菩薩言善男子汝為
- 23 誰故欲問如来即時虚空藏菩薩以偈報功

(第十一紙) T13p095c13~

- 1 德光明王菩薩言
- 2 一切等心諸衆生 平等能至彼岸者
- 3 遊戲¹⁸⁹无垢悲心中 我為是等問世尊
- 4 能到正明¹⁹⁰无¹⁹¹垢穢 已¹⁹²无¹⁹³猶予断彼疑

173 无¹⁷³无¹⁷⁴【大】 大正蔵に校注なし。

174 深¹⁷⁴染¹⁷⁵【大】 大正蔵に校注なし。「深」の中央に見せ消ち（朱点）あり、右傍に「染」（朱書）あり。

175 无¹⁷⁵无¹⁷⁶【大】 大正蔵に校注なし。

176 无¹⁷⁶无¹⁷⁷【大】 大正蔵に校注なし。

177 无¹⁷⁷无¹⁷⁸【大】 大正蔵に校注なし。

178 无¹⁷⁸无¹⁷⁹【大】 大正蔵に校注なし。

179 无¹⁷⁹无¹⁸⁰【大】 大正蔵に校注なし。

180 无¹⁸⁰无¹⁸¹【大】 大正蔵に校注なし。

181 无¹⁸¹无¹⁸²【大】 大正蔵に校注なし。

182 无¹⁸²无¹⁸³【大】 大正蔵に校注なし。

183 无¹⁸³无¹⁸⁴【大】 大正蔵に校注なし。

184 希¹⁸⁴悌¹⁸⁵【大】 大正蔵の校注には「悌¹⁸⁴希¹⁸⁵（聖）*」とある。

185 无¹⁸⁵无¹⁸⁶【大】 大正蔵に校注なし。

186 智¹⁸⁶知¹⁸⁷【大】 大正蔵に校注なし。

187 无¹⁸⁷无¹⁸⁸【大】 大正蔵に校注なし。

188 无¹⁸⁸无¹⁸⁹【大】 大正蔵に校注なし。

189 无¹⁸⁹无¹⁹⁰【大】 大正蔵に校注なし。

- 5 自得了達利衆生 我為是等問世尊
- 6 知我无¹⁹³我无¹⁹⁴与等 為衆發心不着衆
- 7 能脱衆生計我見 我為是等問世尊
- 8 能護威儀慎所行 其心清淨如虛空
- 9 堅固不動如須弥 我為是等問世尊
- 10 進心无¹⁹⁵崖¹⁹⁶慧无¹⁹⁷等 勇健能害煩惱怨
- 11 已結已断断彼結 我為是等問世尊
- 12 樂施威儀調伏心 常住問¹⁹⁸進戒忍力
- 13 禪定諸勇¹⁹⁹勝慧明 我為是等問世尊
- 14 樂空无²⁰⁰相无²⁰¹願法 而現受形処生死
- 15 无²⁰²生无²⁰³終達甘露 我為是等問世尊
- 16 知見甚深无²⁰⁴崖際 声聞緣覺所不及
- 17 而知一切衆生行 我為是等問世尊
- 18 善能了達樂正法²⁰⁵ 於法非法繫已断
- 19 常処正定心不乱 我為是等問世尊
- 20 不断仏種諸賢士 能護正法及与僧
- 21 名²⁰⁶問二世諸仏讚 我為是等問世尊
- 22 爾時虚空蔵菩薩以此妙偈答功德光明王
- 23 菩薩已白仏言世尊云何菩薩行檀波羅蜜
- 24 与虚空等云何行尸羅²⁰⁷波羅蜜羸提波羅蜜

(第十一紙) T13p096a07~

1 毘梨邪²⁰⁸波羅蜜禪波羅蜜般若波羅蜜与虚

- 190 明||見【大】 大正蔵に校注なし。
- 191 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
- 192 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
- 193 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
- 194 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
- 195 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
- 196 崖||涯【大】 大正蔵に校注なし。
- 197 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
- 198 問||聞【大】 大正蔵に校注なし。
- 199 勇||通【大】 大正蔵に校注なし。「勇」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「通」あり。
- 200 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
- 201 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
- 202 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
- 203 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
- 204 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
- 205 法||行【大】 大正蔵に校注なし。
- 206 名||多【大】
- 207 〔羅〕一【大】 大正蔵に校注なし。
- 208 邪||耶【大】 大正蔵に校注なし。

- 2 空等云何行功德与虚空等云何行智与虚空等云何菩薩不離如如来所許念仏念
- 3 法念僧念施念戒念天云何菩薩²⁰⁹行諸法平等如泥洹云何菩薩善分別行相云何菩薩
- 4 持諸仏法宝藏随如来所覺法相性如実知²¹⁰
- 5 法相性已不取不捨云何菩薩分別衆生從
- 6 始已來清淨而教化衆生云何菩薩善順発
- 7 行成就仏法云何菩薩不退諸通於諸仏法
- 8 悉得自在云何菩薩入甚深法門諸声聞辟
- 9 支仏所不能入云何菩薩於十二因縁²¹¹善得
- 10 勝知²¹²方便離二辺諸見云何菩薩為如来印
- 11 所印如如不分別智方便云何菩薩入法界
- 12 性門見一切法平等性云何菩薩淳至堅固
- 13 猶如金剛於此大乘心住不動云何菩薩自
- 14 淨其界如諸仏界云何菩薩得陀羅尼終不
- 15 失念云何菩薩得无²¹³障礙如来加持辯云何
- 16 菩薩得自在示現受生死云何菩薩破諸怨
- 17 敵去離四魔云何菩薩利益衆生莊嚴功德
- 18 云何菩薩世无²¹⁴仏時能作仏事云何菩薩能
- 19 海印三昧善能得知衆生心行云何菩薩能
- 20 得知諸塵界无²¹⁵礙云何菩薩威儀行成就離
- 21 諸闇冥得勝光明於諸法中得自然智速得
- 22 成就一切智行

(第十一紙) T13p096b03~

- 1 爾時世尊告虚空藏菩薩言善哉善哉善男
- 2 子汝善能分別問於如来如斯妙義如汝已
- 3 曾供養過去无²¹⁶量諸仏種諸善根心行平等
- 4 喻如虚空礼敬諸仏至慧明処發勤²¹⁷精進欲

²⁰⁹ [修] + [大] 大正蔵に校注なし。

²¹⁰ [諸] + [大] 大正蔵に校注なし。

²¹¹ [因] + [大]

²¹² 知||智【大】 大正蔵に校注なし。「知」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「智」(朱書)あり。

²¹³ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。

²¹⁴ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。

²¹⁵ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。

²¹⁶ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。

²¹⁷ 「勤?」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「勤」(朱書)あり。

- 5 度一切諸仏妙²¹⁸法不捨一切衆生度大慈悲
- 6 彼岸及過諸魔行不離世法以虛空同量之
- 7 心成就此无²¹⁹上大乘法虛空藏汝之功德
- 8 无²²⁰有辺際難可校²²¹量汝已曾於過去恒河沙
- 9 等諸仏世尊所問如此事自亦能說是故虛
- 10 空藏汝今諦聽諦聽善思念之吾當為汝分
- 11 別解説所問諸菩薩事復過於此能得无²²²上
- 12 大乘如來自然智一切種智虛空藏菩薩言
- 13 唯然快哉願樂欲聞仏告虛空藏善男子菩
- 14 薩成就四法行檀波羅蜜与虚空等何謂為
- 15 四善男子若菩薩於一切処无²²³障礙不分別
- 16 行檀波羅蜜以我淨故於施亦淨以施淨故
- 17 於願亦淨以願淨故於菩提亦淨以菩提淨
- 18 故於一切法亦淨善男子是為菩薩成就四
- 19 法行檀波羅蜜与虚空等
- 20 善男子若菩薩成就八法能淨檀波羅蜜何
- 21 等為人離我能施離為我施離愛結施離无²²⁴
- 22 明見施離彼我菩提相施離種種想施離希²²⁵
- 23 望報施離慳嫉施其心平等如虛空是為菩
- 24 薩成就八法能淨檀波羅蜜離此八法是謂

(第十四紙) T13p096b26~

- 1 淨施喻如虛空无²²⁶所不至菩薩慈心行施亦
- 2 復如是喻如虛空非色叵見菩薩所行諸施
- 3 不依於色亦復如是喻如虛空不受苦樂菩
- 4 薩所行諸施離一切受亦復如是喻如虛空
- 5 无²²⁷有相智菩薩所行諸施離諸想結亦復如
- 6 是喻如虛空是无²²⁸為相菩薩所行諸施无²²⁹為

218 妙=如【大】

219 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

220 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

221 校=校【大】 大正蔵に校注なし。

222 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

223 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

224 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

225 希=悽【大】

226 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

227 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

228 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

- 7 无²³⁰作亦復如是喻如虚空虚仮²³¹相菩薩所
- 8 行諸施不依識想亦復如是喻如虚空增益
- 9 一切衆生菩薩所行諸施利益衆生亦復如
- 10 是喻如虚空不可窮盡菩薩所行諸施於生
- 11 死中无²³²有窮盡亦復如是善男子喻如化人
- 12 給施化人无²³³有分別无²³⁴所戲論不求果報菩
- 13 薩亦復如是如化人相去離二辺而行諸施
- 14 不分別戲論希²³⁵望果報善男子菩薩以智慧
- 15 捨一切結使以方便智不捨一切衆生是為
- 16 菩薩行檀波羅蜜与虚空等爾時会中有一
- 17 菩薩名曰燈手即²³⁶從座²³⁷起偏袒右肩右膝着
- 18 地合掌白仏言世尊何等菩薩能行如是檀
- 19 波羅蜜仏言善男子菩薩若過諸世間得出
- 20 世間法非色无²³⁸体无²³⁹行知見清淨非闇非明
- 21 離一切諸相至无²⁴⁰相智際成就无²⁴¹盡念近如
- 22 來知見已紹菩薩決定界分已得受記為不
- 23 退轉印所印已得灌頂正位已行²⁴²善行如²⁴³衆
- 24 生行相至一切処亦无²⁴⁴所至如是菩薩能行

(第十五紙) T13p096c22~

- 1 是檀波羅蜜説此法時万六千菩薩見諸法
- 2 性猶如虚空得无²⁴⁵生法忍仏復²⁴⁶告虚空蔵菩
- 3 薩言善男子菩薩成就四法行尸羅波羅蜜

229 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

230 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

231 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

232 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

233 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

234 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

235 希=悽【大】

236 【即】 - 【大】 大正蔵に校注なし。

237 【而】 + 【大】 大正蔵に校注なし。

238 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

239 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

240 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

241 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

242 行=得【大】

243 如=知【大】 大正蔵に校注なし。

244 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

245 无=無【大】 大正蔵に校注なし。

246 【復】 - 【大】 大正蔵に校注なし。

- 4 与虚空等何謂為四善男子菩薩知身如鏡
- 5 中像知声如響知心如幻知諸法性猶如虚空
- 6 是為菩薩成就四法行尸波羅波羅²⁴⁵与虚
- 7 空等善男子菩薩成就八法能護淨戒何等
- 8 為八善男子諸菩薩不忘菩提心能護於戒
- 9 不求声聞辟支佉地能護於戒持戒不限於
- 10 戒能護於戒不恃諸戒能護於戒不捨本願
- 11 能護於戒不依一切生处能護於戒成就大
- 12 願能護於戒善撰諸根為滅煩惱能護於戒
- 13 是為菩薩成就八法能護淨戒善男子喻如
- 14 虚空離諸希²⁴⁸望菩薩以无²⁴⁹求心能護於戒亦
- 15 復如是喻如虚空清淨菩薩持戒清淨亦復
- 16 如是喻如虚空无²⁵⁰有垢汚菩薩持戒无²⁵¹垢亦
- 17 復如是喻如虚空无²⁵²有熱惱菩薩持戒无²⁵³惱
- 18 亦復如是喻如虚空无²⁵⁴有高下菩薩持戒无²⁵⁵
- 19 高无²⁵⁶下亦復如是喻如虚空无²⁵⁷有巢窟菩薩
- 20 持戒而无²⁵⁸所依亦復如是喻如虚空无²⁶⁰生无²⁶¹
- 21 滅畢竟无²⁶²變菩薩持戒无²⁶³生无²⁶⁴滅畢竟无²⁶⁵變
- 22 亦復如是喻如虚空悉能容受一切衆生菩
- 23 薩持戒普能運載亦復如是為利益衆生能
- 24 護正戒善男子如水中月无²⁶⁶持戒破戒菩薩

²⁴⁷波羅波羅 = 羅波羅蜜【大】 大正藏に校注なし。

²⁴⁸希 = 恹【大】

²⁴⁹无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁵⁰无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁵¹无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁵²无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁵³无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁵⁴无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁵⁵无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁵⁶无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁵⁷无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁵⁸巢 = 櫟【大】

²⁵⁹无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁶⁰无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁶¹无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁶²无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁶³无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁶⁴无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁶⁵无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

²⁶⁶无 = 無【大】 大正藏に校注なし。

(第十六紙) T13p097a17~

- 1 亦復如是了知一切諸法猶如月影**无**²⁸⁷持戒
- 2 破戒是為菩薩行尸波羅蜜与虚空等善男
- 3 子菩薩成就四法行屬提波羅蜜与虚空等
- 4 何等為四善男子若菩薩他罵不報以分別
- 5 **无**²⁸⁸我想故他打不報以**无**²⁸⁹彼想故他瞋不報
- 6 以離有想故他怨不報以去離二見故是謂
- 7 菩薩成就四法行屬提波羅蜜与虚空等善
- 8 男子菩薩成就八法能淨屬提波羅蜜何等
- 9 為八善男子菩薩善淨內純至**脩**²⁷⁰屬提波羅
- 10 蜜善淨外不**希**²⁷¹**望**²⁷²屬提波羅蜜於上中下
- 11 畢竟**无**²⁷³障礙**脩**²⁷⁴屬提波羅蜜隨順法性**无**²⁷⁵所
- 12 染着**脩**²⁷⁶屬提波羅蜜離一切諸見心空**脩**²⁷⁷屬
- 13 提波羅蜜斷一切諸覓心**无**²⁷⁸相**脩**²⁷⁹屬提波羅
- 14 蜜捨一切諸願心**无**²⁸⁰願**脩**²⁸¹屬提波羅蜜除一
- 15 切諸行心**无**²⁸²行**脩**²⁸³屬提波羅蜜是謂菩薩摩
- 16 訶薩成就八法能淨屬提波羅蜜善男子喻
- 17 如虚空**无**²⁸⁴憎**无**²⁸⁵愛菩薩**脩**²⁸⁶屬提波羅蜜**无**²⁸⁷憎
- 18 **无**²⁸⁸愛亦復如是喻如虚空**无**²⁸⁹有變易菩薩畢
- 19 竟心**无**²⁹⁰變易**脩**²⁹¹屬提波羅蜜亦復如是善男

287 无=無【大】 大正藏に校注なし。
 288 无=無【大】 大正藏に校注なし。
 289 无=無【大】 大正藏に校注なし。
 270 脩=脩【大】 大正藏に校注なし。
 271 希=悽【大】 大正藏に校注なし。
 272 脩=脩【大】 大正藏に校注なし。
 273 无=無【大】 大正藏に校注なし。
 274 脩=脩【大】 大正藏に校注なし。
 275 无=無【大】 大正藏に校注なし。
 276 脩=脩【大】 大正藏に校注なし。
 277 脩=脩【大】 大正藏に校注なし。
 278 无=無【大】 大正藏に校注なし。
 279 脩=脩【大】 大正藏に校注なし。
 280 无=無【大】 大正藏に校注なし。
 281 脩=脩【大】 大正藏に校注なし。
 282 无=無【大】 大正藏に校注なし。
 283 脩=脩【大】 大正藏に校注なし。
 284 无=無【大】 大正藏に校注なし。
 285 无=無【大】 大正藏に校注なし。
 286 脩=脩【大】 大正藏に校注なし。
 287 无=無【大】 大正藏に校注なし。
 288 无=無【大】 大正藏に校注なし。
 289 无=無【大】 大正藏に校注なし。

- 20 子喻如虚空²⁹²无²⁹²有虧損菩薩畢竟脩²⁹³羸提波
- 21 羅蜜心无²⁹⁴虧損亦復如是喻如虚空²⁹⁵生无²⁹⁶
- 22 起菩薩脩²⁹⁷羸提波羅蜜心无²⁹⁸生起亦復如是
- 23 喻如虚空²⁹⁹有戲論菩薩脩³⁰⁰羸提波羅蜜心
- 24 无³⁰¹戲論亦復如是喻如³⁰²虚空不望恩報菩薩

(第十七紙) T13p097b12~

- 1 脩³⁰³羸提波羅蜜於一切衆生不望果報亦復
- 2 如是喻如虚空³⁰⁴漏无³⁰⁵繫菩薩脩³⁰⁶羸提波羅
- 3 蜜離一切漏不繫三界亦復如是善男子苦
- 4 薩行羸提波羅蜜時不作是念彼來罵我我
- 5 能忍受亦不見罵者受罵者及所罵法不作
- 6 是觀不作是戲論言彼空我亦空亦不作是
- 7 思惟音声如響何由而出亦復不作是觀我
- 8 是彼非又復不作是見彼无³⁰⁷常我亦无³⁰⁸常亦
- 9 復不作是念彼愚我智亦不作是想我等心
- 10 行忍辱善男子譬如有人求娑羅枝為婆³⁰⁹羅
- 11 枝故齎持利斧入娑羅林中至一大樹下斫
- 12 其一枝余枝不作是念彼已被斫不斫我等
- 13 其被斫者亦不作是念我已斫斫余者不斫
- 14 二俱相於³¹⁰不生憎愛善男子菩薩摩訶薩行

290 无^{||}无^{【大】} 大正藏に校注なし。
 291 脩^{||}脩^{【大】} 大正藏に校注なし。
 292 无^{||}无^{【大】} 大正藏に校注なし。
 293 脩^{||}脩^{【大】} 大正藏に校注なし。
 294 无^{||}无^{【大】} 大正藏に校注なし。
 295 无^{||}无^{【大】} 大正藏に校注なし。
 296 无^{||}无^{【大】} 大正藏に校注なし。
 297 脩^{||}脩^{【大】} 大正藏に校注なし。
 298 无^{||}无^{【大】} 大正藏に校注なし。
 299 无^{||}无^{【大】} 大正藏に校注なし。
 300 脩^{||}脩^{【大】} 大正藏に校注なし。
 301 无^{||}无^{【大】} 大正藏に校注なし。
 302 如^{||}知^{【大】} 大正藏に校注なし。
 303 脩^{||}脩^{【大】} 大正藏に校注なし。
 304 无^{||}无^{【大】} 大正藏に校注なし。
 305 无^{||}无^{【大】} 大正藏に校注なし。
 306 脩^{||}脩^{【大】} 大正藏に校注なし。
 307 无^{||}无^{【大】} 大正藏に校注なし。
 308 无^{||}无^{【大】} 大正藏に校注なし。
 309 婆^{||}娑^{【大】} 大正藏に校注なし。「婆」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「娑」(朱書)あり。
 310 相於^{||}无^{想【大】}

- 15 羸提波羅蜜時觀知一切法性如草木牆壁
- 16 瓦石等而示現割截身體為教化衆生故311
- 17 憎312无312愛313无313憶想分別善男子是為菩薩行羸
- 18 提波羅蜜与虚空等
- 19 善男子云何菩薩摩訶薩行毘梨314邪314波羅蜜
- 20 与虚空等善男子菩薩成就四法行毘梨315邪315
- 21 波羅蜜与虚空等何謂為四善男子若菩薩
- 22 勤求一切善法而知一切法自性不成就以一
- 23 切最勝供具給侍供養諸仏世尊然不見
- 24 如來及所供侍之法善能受持一切諸仏所

(第十八紙) T13p097c08~

- 1 說妙法亦不見文字而可受持亦能成就316无316
- 2 量衆生見衆生性即是泥洹畢竟317无317生318无318起
- 3 善男子是為菩薩成就四法行毘梨319邪319波羅
- 4 蜜与虚空等善男子若菩薩成就八法能淨
- 5 毘梨320邪320波羅蜜何等為八善男子菩薩為淨
- 6 身故發勤精進知身如影不着於身為淨口
- 7 故發勤精進知口321声321如響不着於口為淨意
- 8 故發勤精進知意如幻322无322所分別不着於意
- 9 為具足諸波羅蜜故發勤精進知諸法323无323自
- 10 性因縁所撰不可戲論為得助菩提分法故
- 11 發勤精進覺了一切法真实性故324无324所礙着
- 12 為淨一切仏土故發勤精進知諸国土如虛
- 13 空故不恃所淨為得一切陀羅尼故發勤精
- 14 進知一切法325无325念326无326非念故不作二相為成

311 无311无311【大】 大正蔵に校注なし。
312 无312无312【大】 大正蔵に校注なし。
313 无313无313【大】 大正蔵に校注なし。
314 邪314耶314【大】 大正蔵に校注なし。
315 邪315耶315【大】 大正蔵に校注なし。
316 无316无316【大】 大正蔵に校注なし。
317 无317无317【大】 大正蔵に校注なし。
318 无318无318【大】 大正蔵に校注なし。
319 邪319耶319【大】 大正蔵に校注なし。
320 邪320耶320【大】 大正蔵に校注なし。
321 声321語321【大】 大正蔵に校注なし。
322 无322无322【大】 大正蔵に校注なし。
323 无323无323【大】 大正蔵に校注なし。
324 无324无324【大】 大正蔵に校注なし。

- 15 就一切仏法故発勤精進知諸法³²⁷一相平等
- 16 故而不壞法性善男子是為菩薩成就八法
- 17 能淨毘梨邪³²⁸波羅蜜善男子喻如虛空³²⁹有
- 18 疲倦菩薩於³³⁰無量劫発勤精進³³¹有疲厭亦
- 19 復如是喻如虛空悉能容受一切諸色然此
- 20 虛空³³²有覆障菩薩為容受一切衆生発勤
- 21 精進平等³³³礙亦復³³⁴如是喻如虛空能生一
- 22 切藥草³³⁵林然此虛空³³⁶有住処菩薩為增
- 23 益一切衆生諸善根故発勤精進³³⁷所依着
- 24 無³³⁸有住処亦復如是喻如虛空至一切処然

(第十九紙) T13p098a03~

- 1 無有去菩薩発勤精進為至一切法故而³³⁹無
- 2 至無不至亦復如是喻如虛空非色而於中
- 3 見種種色菩薩為一乘故発勤精進而為成
- 4 就純至故示諸³⁴⁰垂差別亦復如是喻如虛空
- 5 本性清淨不為客塵所汚菩薩発勤精進本
- 6 性清淨為衆生故現受生死不為塵累所染亦
- 7 復如是喻如虛空性是常法³⁴¹有³⁴²常苦
- 8 薩究竟為不斷三宝故発勤精進亦復如是
- 9 喻如虛空³⁴³始³⁴⁴終不取不捨菩薩発勤精
- 10 進³⁴⁵始³⁴⁶終不取不捨亦復如是善男子精

³²⁵ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³²⁶ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³²⁷ 【入】+【大】
³²⁸ 邪||耶【大】 大正蔵に校注なし。
³²⁹ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³³⁰ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³³¹ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³³² 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³³³ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³³⁴ 復||得【大】
³³⁵ 藜||叢【大】 大正蔵に校注なし。
³³⁶ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³³⁷ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³³⁸ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³³⁹ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³⁴⁰ 垂||乘【大】 大正蔵に校注なし。
³⁴¹ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³⁴² 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³⁴³ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
³⁴⁴ 无||無【大】 大正蔵に校注なし。

「垂」の中央に見せ消ち（朱点）あり、右傍に「乘」（朱書）あり。

- 11 進有二種始發精進終成精進菩薩以始發
- 12 精進習成一切善法以終成精進分別一切
- 13 法不得自性唯347所集善根見是平等所見平
- 14 等亦非平等善男子喻如工匠刻作木人身
- 15 相備具所作事業皆能成辨348於作不作不生
- 16 二想菩薩為成就莊嚴本願故發勤精進脩349
- 17 一切業於作不作不生二想去離二邊亦復
- 18 如是善男子是為菩薩行毘梨邪350波羅蜜与
- 19 虛空等
- 20 善男子云何菩薩摩訶薩行禪波羅蜜与虛
- 21 空等善男子若菩薩成就四法行禪波羅蜜
- 22 与虛空等何等為四善男子若菩薩專其内
- 23 心亦不見内心遮緣外界諸心亦不見外心
- 24 行処以己心平等故知一切衆生心平等亦

(第十一十紙) T13p098a26~

- 1 不依二法心及平等思惟法界定性无351撰无352
- 2 乱知一切法性无353有戲論是為菩薩成就四
- 3 法行禪波羅蜜与虛空等善男子若菩薩成
- 4 就八法能淨禪波羅蜜何等為八善男子若
- 5 菩薩不依諸陰脩354禪不依諸界脩355禪不依諸
- 6 入脩356禪不依三界脩357禪不依現世脩358禪不依
- 7 後世脩359禪不依道脩360禪不依果脩361禪是為菩
- 8 薩成就八法能淨禪波羅蜜喻如虛空无362所

345 无||无【大】 大正蔵に校注なし。
346 无||无【大】 大正蔵に校注なし。
347 「唯」の右下に「有」(朱書)あり。
348 辨||辨【大】 大正蔵に校注なし。
349 脩||脩【大】 大正蔵に校注なし。
350 邪||耶【大】 大正蔵に校注なし。
351 无||无【大】 大正蔵に校注なし。
352 无||无【大】 大正蔵に校注なし。
353 无||无【大】 大正蔵に校注なし。
354 脩||脩【大】 大正蔵に校注なし。
355 脩||脩【大】 大正蔵に校注なし。
356 脩||脩【大】 大正蔵に校注なし。
357 脩||脩【大】 大正蔵に校注なし。
358 脩||脩【大】 大正蔵に校注なし。
359 脩||脩【大】 大正蔵に校注なし。
360 脩||脩【大】 大正蔵に校注なし。
361 脩||脩【大】 大正蔵に校注なし。

- 9 依着菩薩脩363禪364所依止亦復如是喻如虛空365所愛恋菩薩脩366禪離諸染着亦復如是
- 10 喻如虛空不執367諸見菩薩脩368禪捨離諸見亦復如是喻如虛空369有諸慢菩薩脩370禪離諸
- 11 僂慢亦復如是喻如虛空究竟371滅菩薩脩372
- 12 禪善入法性究竟不退亦復如是喻如虛空
- 13 不可破壞菩薩脩373禪不壞本際亦復如是喻
- 14 如虛空374有變易菩薩脩375禪不變如如亦復
- 15 如是喻如虛空非心離心菩薩脩376禪離心意
- 16 識亦復如是善男子菩薩以平等心脩377禪非
- 17 不平等心云何心平等若心不高不下378求
- 18 无379非求无380作无381非作无382分別无383非分別无384行
- 20 无385非行无386取无387捨无388闇无389明无390知无391念无392非
- 21 知393非念不二不異非二非不二无394動无395不動

362 无||無【大】 大正藏に校注なし。
363 脩||修【大】 大正藏に校注なし。
364 无||無【大】 大正藏に校注なし。
365 无||無【大】 大正藏に校注なし。
366 脩||修【大】 大正藏に校注なし。
367 執||著【大】 大正藏に校注なし。
368 脩||修【大】 大正藏に校注なし。
369 无||無【大】 大正藏に校注なし。
370 脩||修【大】 大正藏に校注なし。
371 无||無【大】 大正藏に校注なし。
372 脩||修【大】 大正藏に校注なし。
373 脩||修【大】 大正藏に校注なし。
374 无||無【大】 大正藏に校注なし。
375 脩||修【大】 大正藏に校注なし。
376 脩||修【大】 大正藏に校注なし。
377 脩||修【大】 大正藏に校注なし。
378 无||無【大】 大正藏に校注なし。
379 无||無【大】 大正藏に校注なし。
380 无||無【大】 大正藏に校注なし。
381 无||無【大】 大正藏に校注なし。
382 无||無【大】 大正藏に校注なし。
383 无||無【大】 大正藏に校注なし。
384 无||無【大】 大正藏に校注なし。
385 无||無【大】 大正藏に校注なし。
386 无||無【大】 大正藏に校注なし。
387 无||無【大】 大正藏に校注なし。
388 无||無【大】 大正藏に校注なし。
389 无||無【大】 大正藏に校注なし。
390 无||無【大】 大正藏に校注なし。
391 无||無【大】 大正藏に校注なし。
392 无||無【大】 大正藏に校注なし。
393 无||無【大】 大正藏に校注なし。

23 无³⁹⁶去无³⁹⁷不去无³⁹⁸脩³⁹⁹无⁴⁰⁰非脩⁴⁰¹心不縁於一切境
24 界是謂平等心亦⁴⁰²菩薩心平等故不取於色

(第二十一紙) T13p098b21~

- 1 去離眼色二法而脩⁴⁰³於禪以心平等⁴⁰⁴故不取
- 2 声香味触法去離意等⁴⁰⁵二法而脩⁴⁰⁶於禪善男
- 3 子喻⁴⁰⁷虚空火災起時不能焚燒水災起時不
- 4 為所漂菩薩不為諸煩惱火之所焚燒不為
- 5 諸禪解脫三昧所漂受生自无⁴⁰⁸定乱乱心衆
- 6 生能令得定自行已淨不捨精進与平等
- 7 示現差別而不見平等及不平等二相善能
- 8 遍觀智慧真性其心不為愛見所覆於諸行
- 9 中行无⁴⁰⁹所着与虚空等善男子是為菩薩行
- 10 禪波羅蜜与虚空等
- 11 善男子云何菩薩行般若波羅蜜与虚空等
- 12 善男子若菩薩成就四法行般若波羅蜜与
- 13 虚空等何等為四善男子若菩薩以我淨故
- 14 知衆生亦淨以智⁴¹⁰淨故知識亦淨以義淨故
- 15 知文字亦淨以法界淨故知一切法亦淨是
- 16 為菩薩成就四法行般若波羅蜜与虚空等
- 17 善男子若菩薩摩訶薩成就八法能淨般若
- 18 波羅蜜何等為八善男子若菩薩精勤欲斷
- 19 一切不善法而不着斷見精⁴¹¹勤欲生一切善

394 无||无【大】 大正蔵に校注なし。
 395 无||无【大】 大正蔵に校注なし。
 396 无||无【大】 大正蔵に校注なし。
 397 无||无【大】 大正蔵に校注なし。
 398 无||无【大】 大正蔵に校注なし。
 399 脩||脩【大】 大正蔵に校注なし。
 400 无||无【大】 大正蔵に校注なし。
 401 脩||脩【大】 大正蔵に校注なし。
 402 亦||以【大】 大正蔵に校注なし。「亦」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「以」あり。
 403 脩||脩【大】 大正蔵に校注なし。
 404 【等】一【大】
 405 等||法【大】
 406 脩||脩【大】 大正蔵に校注なし。
 407 【如】+【大】 大正蔵に校注なし。「喻」の右下に「如」(朱書)あり。
 408 无||无【大】 大正蔵に校注なし。
 409 无||无【大】 大正蔵に校注なし。
 410 智||知【大】
 411 「精」の右傍に「断？」あり。

- 20 法而不着常見知一切有為法皆從緣生而
- 21 不動於无⁴¹²生忍法善分別說一切字句而常
- 22 平等无⁴¹³有言說善能辯⁴¹⁴一切有為无⁴¹⁵常苦法
- 23 於无⁴¹⁶我法界寂靜不動能善分別諸所作業
- 24 而知一切法无⁴¹⁷業无⁴¹⁸報善能分別垢⁴¹⁹淨⁴²⁰法而

(第十一紙) T13p098c17~

- 1 知一切法性常淨善能籌量三世諸法而知
- 2 諸法无⁴²¹去來今是為菩薩成就八法能淨般
- 3 若波羅蜜善男子喻如虛空非行无⁴²²行菩薩
- 4 行般若離一切行亦復如是喻如虛空无⁴²³能
- 5 破壞菩薩行般若一切諸魔无⁴²⁴能壞者亦復
- 6 如是喻如虛空性常寂靜菩薩行般若覺見
- 7 寂靜亦復如是喻如虛空性常无⁴²⁵我菩薩行
- 8 般若了知无⁴²⁶我亦復如是喻如虛空性非衆
- 9 生菩薩行般若離一切衆生見亦復如是喻
- 10 如虛空性无⁴²⁷有命菩薩行般若離一切命見
- 11 亦復如是喻如虛空性无⁴²⁸有人菩薩行般若
- 12 離一切人見亦復如是喻如虛空非物非非
- 13 物不可名字菩薩行般若離物非物見亦復
- 14 如是善男子般若是寂靜句義无⁴²⁹微覺故是
- 15 不作句義自相淨故是无⁴³⁰變句義无⁴³¹行相故

412 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 413 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 414 辯||辨【大】 大正蔵に校注なし。
 415 【宣】+【大】
 416 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 417 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 418 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 419 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 420 【法】+【大】 大正蔵に校注なし。
 421 大正蔵の注(〔法〕—〔聖〕)を付す位置が正確ではない。
 422 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 423 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 424 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 425 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 426 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 427 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 428 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 429 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 430 无||無【大】 大正蔵に校注なし。
 431 无||無【大】 大正蔵に校注なし。

- 16 是真實句義不發動故是不誑句義433有異
- 17 故是了達句義入一相故是通明句義斷習
- 18 氣緒434故是滿足句義435欲求故是通達句義
- 19 能正見故是第一句義436所得故是平等句
- 20 義437高438下故是牢固句義不可壞故是不動
- 21 句義439所依故是金剛句義不可摧故是已
- 22 度句義所作辨440故是真淨句義本性淨故是
- 23 无441闇句義不恃明故是无442二句義不積聚故
- 24 是盡句義究竟盡相故是无443盡句義444為相

(第十一紙) T13p099a12~

- 1 故是无445為句義離生滅故是虛空句義446障
- 2 礙故是无447所有句義真清淨故是无448処句義
- 3 无449行跡故是无450巢451窟句義452所倚453故是智句
- 4 義識454別故是无455降伏句義456群匹故是
- 5 无457体句義不受形故是知見句義知苦不生
- 6 故是断句義知集458和合故是滅句義究竟

- 432 无432無【大】 大正藏に校注なし。
- 433 无433無【大】 大正藏に校注なし。
- 434 无434無【大】 大正藏に校注なし。「緒」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「結」(朱書)あり。
- 435 无435無【大】 大正藏に校注なし。
- 436 无436無【大】 大正藏に校注なし。
- 437 无437無【大】 大正藏に校注なし。
- 438 无438無【大】 大正藏に校注なし。
- 439 无439無【大】 大正藏に校注なし。
- 440 辨440無【大】 大正藏に校注なし。
- 441 无441無【大】 大正藏に校注なし。
- 442 无442無【大】 大正藏に校注なし。
- 443 无443無【大】 大正藏に校注なし。
- 444 无444無【大】 大正藏に校注なし。
- 445 无445無【大】 大正藏に校注なし。
- 446 无446無【大】 大正藏に校注なし。
- 447 无447無【大】 大正藏に校注なし。
- 448 无448無【大】 大正藏に校注なし。
- 449 无449無【大】 大正藏に校注なし。
- 450 无450無【大】 大正藏に校注なし。
- 451 巢451無【大】 大正藏の校注には「樸452無【大】」とある。
- 452 无452無【大】 大正藏に校注なし。
- 453 倚453無【大】 大正藏に校注なし。
- 454 識454无【大】無【大】識【大】
- 455 无455無【大】 大正藏に校注なし。
- 456 无456無【大】 大正藏に校注なし。
- 457 无457無【大】 大正藏に校注なし。
- 458 无458無【大】 大正藏に校注なし。

- 7 无458生故是道句義无458二覺故是覺句義覺平
- 8 等故是法句義究竟不變故善男子此般若
- 9 不從他得自證知見如性行故知一切文字
- 10 句義其猶如響於諸言音隨応而報其辯不
- 11 断亦不執着文字言説458菩薩摩訶薩如是能
- 12 於一切言説中善能報答知諸音声言説如
- 13 響解不可得故不生執着亦不戲論善男子
- 14 是為菩薩行般若波羅蜜与虚空等
- 15 爾時世尊欲重明此義而説偈言
- 16 離着而行施 普及適衆性 終已无459礙心 亦不生分別
- 17 我淨故施淨 施淨故願淨 願淨菩提心460 道淨一切淨
- 18 无461我我所想 離愛及諸見 捨除彼我想461 施心如虚空
- 19 去離諸想施 无462有望報心 捨嫉垢462心結 施心如虚空
- 20 空非色无463倚463 无470受想分別 亦无471行及識 施時心亦然
- 21 如空益一切 終始无472窮盡 解法施无473盡 利益一切衆
- 22 如化人相施 不望所施報 慧者施亦爾 終不望其報
- 23 以慧断結習 方便不捨衆 不見終474及衆 如是施如空
- 24 知身如鏡像 知声猶如響 知心如幻化 法性如虚空

(第十四紙) T13p099b16~

- 1 不捨勝菩提 不求於二乘 於過去諸仏 常敬慎護戒
- 2 不捨本願故 能於諸趣中 善成就本願 摂意護淨戒
- 3 如空无476希望 无477熱惱高下 无478濁无480變易 淨戒者亦爾

- 459 无459無【大】 大正蔵に校注なし。
- 460 无460無【大】 大正蔵に校注なし。
- 461 説語【大】
- 462 无462無【大】 大正蔵に校注なし。
- 463 心淨【大】 大正蔵に校注なし。
- 464 无464無【大】 大正蔵に校注なし。
- 465 想相【大】 大正蔵に校注なし。
- 466 无466無【大】 大正蔵に校注なし。
- 467 垢妬【大】 大正蔵に校注なし。「垢」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「妬」あり。
- 468 无468無【大】 大正蔵に校注なし。
- 469 倚猗【大】 大正蔵に校注なし。
- 470 无470無【大】 大正蔵に校注なし。
- 471 无471無【大】 大正蔵に校注なし。
- 472 終始始終【大】 大正蔵に校注なし。
- 473 无473無【大】 大正蔵に校注なし。
- 474 无474無【大】 大正蔵に校注なし。
- 475 終結【大】 大正蔵に校注なし。「終」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「結」あり。
- 476 无476無【大】 大正蔵に校注なし。
- 477 希悽【大】 大正蔵に校注なし。

4 如空受一切 水月不持戒 護戒者如是 淨戒如虛空
 5 罵打瞋怒等 忍力故不瞋 无⁴⁸¹我及彼見 以去離二相⁴⁸²
 6 內純至善淨 外行亦清淨 純至故无⁴⁸³瞋 順如法能忍
 7 離諸見忍空 捨覺而離相⁴⁸⁴ 无⁴⁸⁵願无⁴⁸⁶希⁴⁸⁷望 捨諸行所取
 8 无⁴⁸⁸愛如虛空 不戲不懷恨 无⁴⁸⁹戲不求報 无⁴⁹⁰漏忍者爾
 9 无⁴⁹¹忍无⁴⁹²罵者 彼人声如響 非是及无⁴⁹³常 无⁴⁹⁴如是戲論
 10 彼愚及我智 无⁴⁹⁵生而示生 雖如是分別 猶脩⁴⁹⁶无⁴⁹⁷生念
 11 如斫娑羅枝 余枝不分別 断身不⁴⁹⁸分別 此忍淨如空
 12 勤脩⁴⁹⁹无⁵⁰⁰所依 供仏无⁵⁰¹仏想 持法不着文 度衆无⁵⁰²衆想
 13 淨身法⁵⁰³法身 淨口无⁵⁰⁴言説 淨心无⁵⁰⁵意行 具諸波羅蜜
 14 具助菩提法 淨土如虛空 成就辯捨⁵⁰⁶持 求如是仏法
 15 如空受无⁵⁰⁷倦 故能生藜⁵⁰⁸林 遍至无⁵⁰⁹形色 精進亦如空
 16 常淨如虛空 无⁵¹⁰始亦无⁵¹¹終 人精進亦爾 无⁵¹²始无⁵¹³終成

478 无⁴⁷⁸无⁴⁷⁹【大】 大正蔵に校注なし。
 479 无⁴⁸⁰无⁴⁸¹【大】 大正蔵に校注なし。
 480 无⁴⁸²无⁴⁸³【大】 大正蔵に校注なし。
 481 无⁴⁸⁴相⁴⁸⁵想【大】 大正蔵の校注には「想⁴⁸⁴相⁴⁸⁵」とある。
 482 无⁴⁸⁶相⁴⁸⁷想【大】 大正蔵に校注なし。
 483 相⁴⁸⁸想【大】 大正蔵に校注なし。
 484 无⁴⁸⁹无⁴⁹⁰【大】 大正蔵に校注なし。
 485 无⁴⁹¹无⁴⁹²【大】 大正蔵に校注なし。
 486 无⁴⁹³无⁴⁹⁴【大】 大正蔵に校注なし。
 487 无⁴⁹⁵无⁴⁹⁶【大】 大正蔵に校注なし。
 488 无⁴⁹⁷无⁴⁹⁸【大】 大正蔵に校注なし。
 489 不⁴⁹⁹无⁵⁰⁰【大】 大正蔵に校注なし。
 490 脩⁵⁰¹修【大】 大正蔵に校注なし。
 491 脩⁵⁰²修【大】 大正蔵に校注なし。
 492 脩⁵⁰³修【大】 大正蔵に校注なし。
 493 脩⁵⁰⁴修【大】 大正蔵に校注なし。
 494 脩⁵⁰⁵修【大】 大正蔵に校注なし。
 495 脩⁵⁰⁶修【大】 大正蔵に校注なし。
 496 脩⁵⁰⁷修【大】 大正蔵に校注なし。
 497 脩⁵⁰⁸修【大】 大正蔵に校注なし。
 498 脩⁵⁰⁹修【大】 大正蔵に校注なし。
 499 脩⁵¹⁰修【大】 大正蔵に校注なし。
 500 脩⁵¹¹修【大】 大正蔵に校注なし。
 501 脩⁵¹²修【大】 大正蔵に校注なし。
 502 脩⁵¹³修【大】 大正蔵に校注なし。
 503 法⁵¹⁴淨【大】 大正蔵に校注なし。
 504 法⁵¹⁵淨【大】 大正蔵に校注なし。
 505 法⁵¹⁶淨【大】 大正蔵に校注なし。
 506 法⁵¹⁷淨【大】 大正蔵に校注なし。
 507 法⁵¹⁸淨【大】 大正蔵に校注なし。
 508 法⁵¹⁹淨【大】 大正蔵に校注なし。
 509 法⁵²⁰淨【大】 大正蔵に校注なし。
 510 法⁵²¹淨【大】 大正蔵に校注なし。
 511 法⁵²²淨【大】 大正蔵に校注なし。
 512 法⁵²³淨【大】 大正蔵に校注なし。
 513 法⁵²⁴淨【大】 大正蔵に校注なし。

- 17 如機關木人 所作⁵¹⁴无⁵¹⁴分別 行者⁵¹⁵无⁵¹⁵二想 其進如虛空
- 18 知止住內心 撰外境界心 自心彼心等 依止⁵¹⁶无⁵¹⁶心禪
- 19 諸法性常空 以⁵¹⁷无⁵¹⁷漏智知 不依陰界入 亦不依三界
- 20 不依於三界⁵¹⁸ 不依界道果 如空常⁵¹⁹无⁵¹⁹依⁵²⁰脩⁵²⁰禪者亦爾
- 21 空⁵²¹无⁵²¹愛見慢 脩⁵²²禪者亦爾 空⁵²³无⁵²³退增⁵²⁴變⁵²⁵脩⁵²⁵禪者亦爾
- 22 平等寂解脫 智者不緣界 无⁵²⁶結⁵²⁷无⁵²⁷禪等 是故禪如空
- 23 我淨衆生淨 智淨識亦淨 義淨文字淨 法淨界亦淨
- 24 斷不善及習 大士集諸善 知有⁵²⁸為⁵²⁸緣生 无⁵²⁹生不着滅

(第二十五紙) T13p100a06~

- 1 善分別文字 說⁵³⁰无⁵³⁰常苦法 示現受業報 言有垢及淨
- 2 知法性常淨 而籌量三世 空⁵³¹无⁵³¹行非行 慧⁵³²无⁵³²行亦爾
- 3 如空⁵³³无⁵³³能壞 无⁵³⁴我人壽者 非物非⁵³⁵无⁵³⁵物 拔斷二邊見
- 4 知句仮不染 不變真実句 滿足通達句 達義慧等句
- 5 等不⁵³⁶勲⁵³⁶牢句 金剛度淨句 明盡⁵³⁷无⁵³⁷盡句 无⁵³⁸為虛空句
- 6 処⁵³⁹巢⁵³⁹識別句 降伏体⁵⁴⁰知⁵⁴⁰句 斷集滅道句 法覺智慧句

- 511 无⁵¹¹无⁵¹¹【大】 大正蔵に校注なし。
- 512 无⁵¹²无⁵¹²【大】 大正蔵に校注なし。
- 513 无⁵¹³无⁵¹³【大】 大正蔵に校注なし。
- 514 无⁵¹⁴无⁵¹⁴【大】 大正蔵に校注なし。
- 515 无⁵¹⁵无⁵¹⁵【大】 大正蔵に校注なし。
- 516 无⁵¹⁶无⁵¹⁶【大】 大正蔵に校注なし。
- 517 无⁵¹⁷无⁵¹⁷【大】 大正蔵に校注なし。
- 518 「界」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「世」(朱書)あり。
- 519 无⁵¹⁹无⁵¹⁹【大】 大正蔵に校注なし。
- 520 脩⁵²⁰修⁵²⁰【大】 大正蔵に校注なし。
- 521 无⁵²¹无⁵²¹【大】 大正蔵に校注なし。
- 522 脩⁵²²修⁵²²【大】 大正蔵に校注なし。
- 523 无⁵²³无⁵²³【大】 大正蔵に校注なし。
- 524 増⁵²⁴壞⁵²⁴【大】 大正蔵に校注なし。「増」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「壞」(朱書)あり。
- 525 脩⁵²⁵修⁵²⁵【大】 大正蔵に校注なし。
- 526 无⁵²⁶无⁵²⁶【大】 大正蔵に校注なし。
- 527 无⁵²⁷无⁵²⁷【大】 大正蔵に校注なし。
- 528 為⁵²⁸无⁵²⁸【大】 大正蔵に校注なし。
- 529 无⁵²⁹无⁵²⁹【大】 大正蔵に校注なし。
- 530 无⁵³⁰无⁵³⁰【大】 大正蔵に校注なし。
- 531 无⁵³¹无⁵³¹【大】 大正蔵に校注なし。
- 532 无⁵³²无⁵³²【大】 大正蔵に校注なし。
- 533 无⁵³³无⁵³³【大】 大正蔵に校注なし。
- 534 无⁵³⁴无⁵³⁴【大】 大正蔵に校注なし。
- 535 无⁵³⁵无⁵³⁵【大】 大正蔵に校注なし。
- 536 勲⁵³⁶動⁵³⁶【大】 大正蔵に校注なし。「勲」の中央に見せ消ち(朱点)あり、右傍に「動」あり。
- 537 无⁵³⁷无⁵³⁷【大】 大正蔵に校注なし。
- 538 无⁵³⁸无⁵³⁸【大】 大正蔵に校注なし。
- 539 巢⁵³⁹樸⁵³⁹【大】 大正蔵に校注なし。

7 如響随声応 无⁵¹⁷盡辨⁵¹²亦爾 説法⁵¹³所依 此慧淨如空

8 大方等大集經卷第十三⁵¹⁴

11 皇后藤原氏光明子奉為

12 尊孝贈正一位太政大臣府君尊妣贈從

13 一位橘氏太夫人敬写一切經論及律莊

14 嚴既了伏願憑斯勝因奉資冥助永

15 庇菩提之樹長遊般若之津又願上

16 奉 聖朝恒延福寿下及寮采共盡

17 忠節又光明子自發誓言弘濟沈淪勤

18 除煩障妙窮諸法早契菩提乃至伝灯

19 無窮流布天下聞名持卷獲福消災一切

20 迷方会帰覺路

天平十二年五月一日記

(第二十六紙)

12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

(後補軸付紙)

昭和二年十一月修理之

510	知 智【大】	大正蔵に校注なし。
511	无 無【大】	大正蔵に校注なし。
512	辨 辯【大】	大正蔵に校注なし。
513	无 無【大】	大正蔵に校注なし。
514	三 四【大】	大正蔵に校注なし。

帝室博物館総長大島義脩（花押）

董事奈良帝室博物館長久保田鼎（花押）